

平成22年度

事務事業評価表(平成21年度の実績評価)

記入年月日

平成 22 年 4 月 9 日

事務事業名		桜川市長杯中学生交歓男子・女子ソフトボール大会事業				区 分		事務事業No.	33135012	
						分野別主要事業		課内No.	12	
政策体系上の位置付け						未来プロジェクト事業		事務事業主管課		
政策体系	行政評価施策名	19	スポーツ活動の振興			市長マニフェスト事業		所属部	教育委員会	
	政策名	3	豊かな心と生きがいを育む教育・文化環境づくり			合併建設計画事業		所属課	スポーツ振興課 35	
	施策名	3	スポーツの活動の振興			新規事業		課長名	細谷 重男	
	基本事業名	1	生涯スポーツ社会の実現			単独事業		所属係	スポーツ振興係	
						補助事業		担当者名	秋山 豊	
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	一般会計				
	1	10	6	1	1	保健体育総務事業				
法令根拠						単年度のみ				
						単年度繰返し (18 年度～)				
						期間限定複数年度 (年度～ 年度)				

【Do】 1. 事務事業の現状把握

期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入

事務事業の概要(事務事業の内容、担当者が行う業務の内容、手順、事業費の内訳等。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

教育活動の一環として、より高い水準に挑戦する中でスポーツの楽しさや喜びを味わい、また、生徒の心・技・体の鍛錬や協調性、責任感、連帯感等を育成するとともに仲間や指導者との触れ合いの場となっている。5月3・4日に桜川市総合運動公園及び真壁運動場で開催し、県内のソフトボール部のある中学校に参加を呼びかけている。

(職員の業務)

・大会打合せ(代表者会議)・参加チーム取りまとめ・大会要項冊子作成・報賞関係(メダル・賞状等)・その他事務

(事業費の内容)

・補償費(審判謝礼、トロフィー)・需用費(食料費)・役務費(郵送料)

(1) 事務事業の目的

①手段(21年度 実際に行った主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	単位
代表者会議を実施(同時に抽選会)、大会実施要項を作成し参加チームに開催通知をし、申込の受付、各協力団体との打合せ、大会要項作成、会場の準備等実施。	ア 開催回数	回
	イ 参加者数	人
	ウ	
	エ	
②対象(誰、何を対象にしているのか)	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
市内及び県内中学校ソフトボール部。	ア 市内及び県内ソフトボール部	チーム
	イ	
	ウ	
	エ	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	単位
ソフトボール大会を通じて、技術の向上を身につける。	ア 大会参加を通じて、更に技術の向上が図られたと答えた参加者。	人
	イ	
	ウ	
	エ	
④結果(どんな結果に結び付けるのか)	⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
参加者の増加を図る。	ア 参加者(対前年比)	%
	イ	
	ウ	
	エ	

(2) 指標値の推移

区分	単位	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (計画)	23年度 (目標)
⑤活動指標	ア 回	1	1	1	1	1	1
	イ 人	649	681	614	605	634	660
	ウ						
	エ						
⑥対象指標	ア チーム	41	42	40	39	39	40
	イ						
	ウ						
	エ						
⑦成果指標	ア 人	649	681	614	605	634	660
	イ						
	ウ						
	エ						
⑧上位成果指標	ア %	99.00	105.00	90.00	98.00	105.00	104.00
	イ						
	ウ						
	エ						

(3) 投入量(事業費)の推移

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	期間限定 総投入量
事業費	財源内訳							
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	429	443	427	416	475	475
事業費計(A)	千円	429	443	427	416	475	475	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	120	120	120	120	120	120
	人件費計(B)	千円	358	356	353	353	353	353
	トータルコスト(A)+(B)	千円	787	799	780	769	828	828

(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

旧真壁町のソフトボール協会の会長が茨城県ソフトボール協会の理事であったことと、円滑な運営を図るという観点から、茨城県ソフトボール協会主催であった茨城県中学生ソフトボール選手権大会を誘致し、合併後も引き続き開催している。

(5) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

中学生の活動の場として、継続してほしいとの要望が寄せられている。

事務事業名	桜川市長杯中学生交歓男子・女子ソフトボール大会事業	事務事業No.	33135012	所属課	スポーツ振興課
-------	---------------------------	---------	----------	-----	---------

【See】 2. 評価の部 * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

評 価 項 目		
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) 大会を通じて、スポーツの楽しさや喜びを味わい、生徒の心・技・体の鍛錬や協調性、責任感、連帯感を育成するとともに、仲間や指導者と触れ合う機会をつくるという意図は、心身ともに健全な人間形成の実践の場となるという結果や生涯スポーツ社会の実現に結びついているから。	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) 大会参加の機会を設けることにより、前途の結果を生む契機となっているし、市内のソフトボール部にとって、県内のチームと対戦できる貴重な体験となっているから。	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である
	③対象・意図の妥当性 (対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？) 対象に関しては、県内中学校ソフトボール部所属の生徒であり、妥当である。また、意図に関しては、大会の理念に合致しており、妥当である。	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である
有効性	④成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) 成果指標の現状値は平成21年度はまだ把握できていない。ただ、大会に臨んだ中学生の反応から、①については、ほぼ達成されていると思われる。②については、日頃の練習のなかで身につけつつあるものが大会の中で発揮されていると判断され、成果は上がっていると考えられる。③については、高い目標を持っている中学生同士にいい機会になっていると考えられる。成果は上がっているが、更に高める必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない
	⑤廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) 意図している機会が失われる。	<input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) 他に手段がある <input type="checkbox"/> ⇔ 具体的な手段、事務事業名 他に手段がない <input checked="" type="checkbox"/> オープン参加の県大会が外に存在しないから。	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる
効率性	⑦事業費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)) 茨城県ソフトボール協会より補助金として10万円の支援を受けている。更に協力、後援、支援団体の協賛を得られれば、報償費を削減するなどの余地があるから。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 (やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？) 大会打合せ、参加チーム取りまとめ、大会要項冊子作成、報賞関係(トロフィー・賞状等)準備については、市主催事業として担当しているが、その他できることについては、茨城県ソフトボール協会、桜川市ソフトボール協会より協力を得ているため。	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
公平性	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) 市外の中学生については負担を求めることが必要と考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の現状値は平成21年度はまだ把握できていない。ただ、大会に臨んだ中学生の反応から、①については、ほぼ達成されていると思われる。②については、日頃の練習の中で身につけつつあるものが大会の中で発揮されていると判断され、成果は上がっていると考えられる。③については、高い目標を持っている中学生同士はいい機会になっていると考えられる。成果は上がっているが、更に高める必要がある。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下		×	×
			コスト																						
			削減	維持	増加																				
成果	向上	○																							
	維持			×																					
	低下		×	×																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <table border="1"> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </tbody> </table>		<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																		
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善																								
<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善																								
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(3)-1 改革改善策 ・他市町村において茨城県大会を開催する。																									
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・他市町村において茨城県大会を開催できないか関係機関と協議し経費の削減を図る。																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 B		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 未	
A: 継続(現状維持) B: 継続(改革改善を行う) C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出			
(3) 2次評価における改革改善案		(4) 2次評価における指摘事項	